

令和6年6月17日

「那珂高校の花壇整備ボランティア」の活動をスタートしました。
～教科農業の教頭と生徒が、放課後に活動～

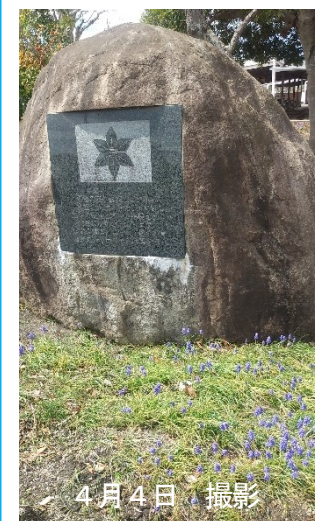
【令和6年6月13日（木）】

第1回活動 13名が参加（3年生2名、2年生5名、1年生6名）。

初めに宮地教頭が「ボランティアに参加してくれてありがとう。那珂高校をさらにきれいにしましょう」とあいさつしました。

次に、ムスカリの球根の掘り上げ方法について、球根を掘り上げながら、ポイントを説明しました。

その後、学年別に活動。3年生は「ムスカリの球根の掘り上げ」、2年生は「花壇の除草」、1年生は「芝生の上の落ち葉そうじ」に取り組みました。



【令和6年6月14日（金）】

第2回活動 14名が参加（3年生3名、2年生5名、1年生6名）。

初めに、15分程度、自転車置き場の横の庭の小石や小枝を拾いました。

その後、班別に、①ムスカリの球根の整理、②スイセンの球根の掘り上げ、③昇降口清掃・ムスカリの球根の掘り上げ、④芝生上の落ち葉そうじをしました。

暑い日でしたので、生徒は自分で判断して、適宜、休憩をとりながら活動しました。

第3回の活動は、7月に実施する予定です。



小石や小枝を拾う



ムスカリの球根の整理



ムスカリの球根



ムスカリの球根の掘り上げ



スイセンの球根の掘り上げ



芝生上の落ち葉そうじ



「那珂高校の花壇整備ボランティア」第2回活動
令和6年6月14日（金） 参加生徒14名

「那珂高校の花壇整備ボランティア」の活動について

1 活動のきっかけ

- ・教科農業が専門の私が、農業の知識や技術を生かして、生徒と活動したいと思いました。
- ・4月上旬にムスカリの花が咲いていて、球根を掘り上げて整理するとよいと思いました。
- ・草花栽培の知識や技術を生かして、学校の花壇を生徒と一緒にきれいにしようと考えました。
- ・ボランティア活動や、農学や農業に興味のある生徒を6月上旬にGoogle フォームで募集しました。
- ・1年生から3年生まで合計18名の登録があり、活動をスタートしました。

2 生徒への連絡方法

- ・Classiで「花壇整備ボランティア」のグループをつくりました。
- ・学年主任、登録生徒の担任、登録生徒をメンバーにしました。
- ・Classi「花壇整備ボランティア」のメンバーは誰でもメッセージを入力できる設定にしました。
- ・事前に、活動日やその日の活動内容（予定）などをClassiに掲載します。

3 生徒が欠席する場合の連絡方法

- ・欠席する場合、活動日を入力したスプレッドシートに「欠席」と生徒が入力することとします。
- ・活動日の当日13:30までに入力すればよく、口頭での直接の連絡は必要なしとします。
- ・なお、欠席する場合、職員室の教頭へ直接連絡してもよいです。
- ・参加人数を確認して、活動内容（確定）などをClassiに掲載して生徒に事前に連絡します。

4 活動日・活動時間・ルールなど

- ・活動日は、原則として、月・火・木として、不定期で、月に2回程度、活動します。
- ・15:40 集合、16:25 片付け、16:30 終了・解散で、活動時間は約50分で、遅れて参加してもよいです。
- ・片付けの時間を逆算して、自分の判断で「きりのよい所で作業を終える」ことを生徒に求めています。
- ・「花壇整備ボランティア」の活動を最優先にしなくてよい。学習、部活動、私用を優先してよいです。
- ・新メンバーを随時募集しています。
- ・「年間を通して、無理せずに、みんなで協力して楽しく活動すること」を大切にします。

5 生徒の活動状況について、担任の先生方への連絡

- ・翌日の昼頃までに、生徒の出欠状況、活動内容などを簡潔にまとめて、Classiに掲載します。
- ・担任の先生方は、参加生徒、生徒がどのような活動をしたか、知ることができます。

6 花壇整備ボランティアの活動を通して

- ・2回の活動を終えて、参加生徒から「みんなで作業をしてとても楽しかった」「大きい球根が出てきた時はうれしかった」などの感想が聞かれました。
- ・活動を通して、農学や農業に興味をもつ生徒が増えることや、生徒がいろいろな経験をして視野を広げて、思いやりのある人に成長してくれることを期待しています。